

岡三アセットマネジメント株式会社 代表者：取締役社長 塩川 克史
〒104-0031 東京都中央区京橋二丁目2番1号

2022年9月30日

岡三アセットマネジメント株式会社

当社の合弁会社化に係る株式会社岡三証券グループと SBIグループとの合意について

本日、当社の親会社である株式会社岡三証券グループ(本店所在地:東京都中央区、代表者:取締役社長 新芝宏之)が、SBIグループとの間で、当社の合弁会社化について別添資料のとおり合意いたしましたのでお知らせいたします。

これを受けて、当社は、本日開催の取締役会において、SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社を割当予定先とする第三者割当増資について決定しましたので併せてお知らせいたします。

※ ご質問・お問い合わせは、岡三アセットマネジメント株式会社 企画総務部 土田 03-3516-1188 までお願いします。

岡三アセットマネジメント株式会社<登録番号:関東財務局長(金商)第370号>
岡三アセットマネジメント株式会社は金融商品取引業者であり、一般社団法人 投資信託協会、
一般社団法人 日本投資顧問業協会に加入しています。

NEWS RELEASE

株式会社岡三証券グループ (コード 8609)
上場取引所：東証プライム・名証プレミア

代表者：取締役社長 新芝 宏之
住 所：東京都中央区日本橋 1-17-6



2022年9月30日

各 位

当社連結子会社（岡三アセットマネジメント）の合弁会社化に係る SBI グループとの合意ならびに当該連結子会社の異動に関するお知らせ

当社は本日、SBI グループとの間で、当社連結子会社である岡三アセットマネジメント株式会社（以下「岡三アセットマネジメント」）の合弁会社化について合意いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。合弁会社化実施後において当社は合弁会社「SBI 岡三アセットマネジメント株式会社（予定）」（※）の株式の49%を引き続き保有するとともに、グループの枠に捉われな成長戦略を推進することで運用資産残高を大幅に拡大させ、アセットマネジメントビジネスのさらなる飛躍を目指してまいります。（※）合弁会社の商号変更時期は未定であります。

2022年5月27日付「当社子会社（岡三アセットマネジメント）の合弁会社化に向けたSBIホールディングス株式会社との基本合意書締結に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、当社は、SBIホールディングス株式会社（本店所在地：東京都港区、代表者：代表取締役 会長 兼 社長 北尾吉孝）との間で、岡三アセットマネジメントの合弁会社化に向けた基本合意書を締結し、協議を行ってまいりましたが、本日、合意に至ったものであります。

これにより SBIホールディングス株式会社の完全子会社である SBIファイナンシャルサービス株式会社が岡三アセットマネジメントの第三者割当増資を引き受ける方法により株式の51%を取得することに伴い、岡三アセットマネジメントは当社の持分法適用関連会社となります。

記

1. 異動の理由

当社子会社の岡三アセットマネジメントは、1964年に日本投信委託株式会社として設立されて以来、約60年間にわたり資産運用ビジネスを営んでいます。これまで蓄積したノウハウを活かし、お客さまのニーズを先取りした魅力的な商品提供を行い、数々の独自商品や受賞歴を有しています。投資信託運用残高は約1.4兆円、販売会社数は193社（いずれも2022年3月末時点）と国内最大規模の販売網を有し、主要販売会社である岡三証券株式会社をはじめ当社グループ証券各社、さまざまな金融機関を通じて投資家の皆さまに運用商品をお届けしています。

当社グループでは、2023年4月に迎える創業100周年後の将来も見据え、対面コンサルティングを通じた提供に適した商品開発に加え、オンラインチャンネルでの拡販も強化していくことが有効と考えています。また、当社グループではさらなる飛躍のために、自前主義からの脱却により機動的かつ拡張性の高い成長戦略を推進する方針であり、各領域の事業展開において有力なパートナーとオープンに提携していく方針です。このような観点から、アセットマネジメントビジネスにおいても、グループ外への拡販はこれまでも積極的に取り組みつつ、有力な販売チャネルを持つ金融機関との連携を推進すべき施策と位置付け、より強力な事業パートナーとの協業を進めることが重要と認識しておりました。

こうしたなか、本年5月にインターネット総合金融グループであるSBIグループとの間で、岡三アセットマネジメントの合弁会社化に向けた基本合意書を締結し、協議を行ってまいりました結果、本日の合意に至りました。今後、岡三アセットマネジメントによる良質な商品供給

と、SBI グループによるオンラインチャネルを中心とした幅広い層へのアプローチにより生み出されるシナジーを最大限に活用し、グループの枠に捉われない成長戦略を推進することで運用資産残高を大幅に拡大させることを目指し、結果として当社グループにおける収益についても協業実施前の水準を大きく上回っていくものと考えています。

2. 異動の内容等

2022年11月30日付で、SBIホールディングス株式会社の完全子会社であるSBIファイナンシャルサービシーズ株式会社が岡三アセットマネジメントの第三者割当増資を引き受ける方法により、岡三アセットマネジメントの株式の51%を取得する予定です。

なお、異動前に岡三アセットマネジメントから当社への金銭配当および現物配当を実施する予定です。

3. 異動する連結子会社の概要

(1) 名 称	岡三アセットマネジメント株式会社												
(2) 所 在 地	東京都中央区京橋 2-2-1 京橋エドグラン 21 階												
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 塩川克史												
(4) 事 業 内 容	投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業												
(5) 資 本 金	10 億円												
(6) 設 立	1964 年 10 月 6 日												
(7) 主な株主および特殊比率	<table> <tr> <td>(株)岡三証券グループ</td> <td>80.6%</td> </tr> <tr> <td>岡三にいがた証券(株)</td> <td>7.2%</td> </tr> <tr> <td>三晃証券(株)</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>三縁証券(株)</td> <td>4.6%</td> </tr> <tr> <td>岡三ビジネスサービス(株)</td> <td>2.9%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">(2022年9月29日現在)</p> <p>※2022年5月26日公表の当社による完全子会社化の方針に則り、異動前に当社の完全子会社となる予定です。</p>			(株)岡三証券グループ	80.6%	岡三にいがた証券(株)	7.2%	三晃証券(株)	4.6%	三縁証券(株)	4.6%	岡三ビジネスサービス(株)	2.9%
(株)岡三証券グループ	80.6%												
岡三にいがた証券(株)	7.2%												
三晃証券(株)	4.6%												
三縁証券(株)	4.6%												
岡三ビジネスサービス(株)	2.9%												
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	当社および当社連結子会社が当該会社の発行済株式総数の100%を保有しております。											
	人 的 関 係	当社役員および従業員が当該会社の取締役役に就任しております。											
	取 引 関 係	該当事項はございません。											
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態													
決 算 期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期										
純 資 産	14,030 百万円	14,532 百万円	14,777 百万円										
総 資 産	15,398 百万円	15,956 百万円	16,211 百万円										
1 株 当 たり 純 資 産	25,294 円 50 銭	26,198 円 66 銭	26,640 円 36 銭										
売 上 高	10,220 百万円	9,047 百万円	9,463 百万円										
営 業 利 益	869 百万円	527 百万円	444 百万円										
経 常 利 益	899 百万円	594 百万円	570 百万円										
当 期 純 利 益	615 百万円	347 百万円	398 百万円										
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	897 円 68 銭	625 円 65 銭	717 円 63 銭										
1 株 当 たり 配 当 金	40 円 00 銭	40 円 00 銭	40 円 00 銭										

4. 子会社の第三者割当増資の概要

(1) 増資株式数	577,400 株
(2) 発行価額	1 株当たり 17,320 円
(3) 発行価額の総額	10,000,568,000 円
(4) 増資後の発行済株式総数	1,132,101 株
(5) 増資後の資本金の額	6,000,284,000 円
(6) 払込期日 (予定)	2022 年 11 月 30 日
(7) 割当先	SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社

5. 子会社の第三者割当増資前後における所有株式数および総株主の議決権に対する割合

	増資前	増資後
(1) 所有株式数	554,701 株	554,701 株
(2) 総株主の議決権に対する割合	(※) 100.0%	49.0%
(3) 当社との関係	連結子会社	持分法適用関連会社

※2022 年 5 月 26 日公表の当社による完全子会社化後の議決権比率。

6. 子会社の第三者割当増資の相手先概要

(1) 名 称	SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社	
(2) 所 在 地	東京都港区六本木一丁目 6 番 1 号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 高村 正人	
(4) 事 業 内 容	金融サービス事業の統括・運営	
(5) 資 本 金	100 百万円	
(6) 純 資 産	228,118 百万円 (2022 年 3 月末現在)	
(7) 総 資 産	244,641 百万円 (2022 年 3 月末現在)	
(8) 設 立	2012 年 6 月 13 日	
(9) 主な株主および特株比率	SBI ホールディングス(株) 100% (2022 年 8 月 31 日現在)	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はございません。
	人 的 関 係	該当事項はございません。
	取 引 関 係	該当事項はございません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はございません。

7. 日程

(1) 取締役会決議 (当社)	2022年9月30日
契約締結日 (2) (当社、SBI ファイナンシャルサービシーズ株式会社、 岡三アセットマネジメント株式会社)	2022年9月30日
(3) 岡三アセットマネジメントの第三者割当増資完了日 (予定)	2022年11月30日

8. 今後の見通し

本件に伴い、2023年3月期第3四半期末より、岡三アセットマネジメントは連結子会社から持分法適用関連会社となる予定です。その他、業績への影響については精査中ではありますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

なお、当社グループの主たる事業は金融商品取引業であり、業績は相場環境の変動の影響を受ける状況にあります。この事業の特性に鑑み業績予想を行うことは困難であるため、業績予想は開示しておりません。

以 上

本件に関する報道機関等からのお問い合わせは、広報 IR 部 (03-3275-8248) までお願いいたします。